周南市議会だより

Shunan Gikai Dayori

平成28年 2・15

No.53

http://www.city.shunan.lg.jp/section/gikai/

発行／周南市議会　編集／議会だより編集委員会 〒745-8655周南市岐山通1-1 TEL.0834-22-8503

希望を胸に未来へ　新成人が模擬投票

第5回定例会《概要》 ―― 2

議案等の議決結果 ―― 3

委員会レポート（その1） ―― 4

一般質問 ―― 6

委員会レポート（その2）［中間報告］ ―― 12

市議会からのお知らせ ―― 15

アンケートのお願い ―― 16

▼1月10日、文化会館で成人式が開催され、約1,400人の新成人が参加しました。▼式典会場では、選挙に関心を持ってもらうため、投票の流れを体験できる模擬投票コーナーが設置されました。▼公職選挙法の改正により、今年夏の参議院選挙から選挙権年齢が20歳以上から18歳以上に引き下げられる予定で、今後は若者の声がより政治に反映されるようになります。

定例会の概要

第５回定例会を12月１日から18日までの18日間開催しました。

今定例会では、一般会計及び特別会計の補正予算をはじめ、徳山駅ビル外解体工事について、アスベスト処分が増加したこと等による工事請負契約の変更などの市長提出議案28件を審議しました。

一般会計補正予算は賛成多数で可決

今回の一般会計補正予算の内容は、人事異動に伴う職員給与費をはじめ、選挙権年齢18歳以上への引き下げに伴う選挙人名簿システム改修委託料５６０万６０００円、平成28年１月から始まるマイナンバー制度の交付に伴う人件費や通信運搬費等の住民基本台帳ネットワーク運用管理費３６２万４０００円、観光客が写真を撮りたくなるフォトスポットとして、その観光地等のよさを伝えるビュースポット観光案内板の看板等作成委託料１１０万円など総額１億３７４３万７０００円の増額補正です。

討論では、「マイナンバーカードの通知は10月から始まっているが、不在通知等の場合は市に返送され、周南市でも６万８０００世帯中６７００世帯が返送されている。一人一人の生活状況を考慮せず、大切な管理が必要な通知カードを一律に送りつけるやり方は問題がある。１月開始は延期すべきである」との反対意見がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

周南市の政策推進における組織の役割を定める条例の一部を改正する条例制定

この議案は、平成28年度から新たな組織体制に再編するに当たり、部の見直しおよびその役割について所要の改正を行うものです。

討論では、「公共施設再配置の視点から、行政改革推進室から施設マネジメント課になり、組織としては後退というイメージがある。今後、その取り組みが非常に重要になることから、組織機構が十分機能するよう強く期待する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

工事請負契約の一部変更（徳山駅ビル外解体工事）

この議案は、徳山駅ビル外解体工事について、アスベスト処分の増加及びＪＲホーム内工事の変更により、契約金額が増額することから工事請負契約の一部を変更するものです。

討論では、「質疑で、６月議会では、ほとんどのアスベストは除去しているとのことであったが、見積りになぜ反映されなかったのかとの問

定例会の主な日程

※追加議案を除く

12月１日/本会議

市長提出議案
　○提案説明・質疑・委員会付託
中間報告（教育福祉委員会、徳山駅周辺整備対策特別委員会、公共施設再配置計画及び新庁舎建設に関する特別委員会、周南市総合戦略等策定に関する特別委員会）

12月３日～８日/本会議

一般質問（22人）：12月３日～８日
８日：市長提出議案
　○提案説明・質疑・委員会付託

12月９日～11日/常任委員会

付託議案の審査、所管事務調査

12月18日/本会議

市長提出議案
　○委員長報告　○討論　○表決
中間報告（教育福祉委員会、環境建設委員会、予算決算委員会、徳山駅周辺整備対策特別委員会、周南市総合戦略等策定に関する特別委員会、公共施設再配置計画及び新庁舎建設に関する特別委員会、政治倫理条例検討特別委員会）

いに対し、目視できる範囲については、わかっている範囲で議会では答弁した。しかし、調査時には不明であり、解体しないとわからなかったとの回答であった。見積りの段階での正確で入念な検討の必要性が考えられることから反対する」との反対意見がありました。

採決の結果、賛成多数で原案のとおり可決しました。

財産の無償貸し付けに係る議決の一部変更（旧翔北中学校）

この議案は、無償貸し付けについて、貸し付けの相手方が事業を実施するに当たり、旧翔北中学校に所在を置く株式会社を設立したことから、貸し付けの相手方を変更するものです。

討論では、「新しく設立された会社が、一人の経営力に頼ったものであることが心配なので、新会社、地域の方としっかり連携し活用を図ってもらいたい」また、「旧翔北中学校の維持管理など、地域との連携は非常に重要である。４年後の運営も視野に入れ、地域との連携を密接にし、行政においても今後も監理監督を十分に果たし、その使命が達成されるよう強く要望し、賛成する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で原案のとおり可決しました。

議案等の議決結果

市長提出議案：平成27年度補正予算	議決結果
◆ 一般会計補正予算（第４号）⇒１億3,743万7,000円の増額補正	可決（賛成多数）
◆ 国民健康保険特別会計補正予算（第２号）⇒460万円の減額補正	可決（全会一致）
◆ 国民健康保険鹿野診療所特別会計補正予算（第１号）⇒30万6,000円の増額補正	可決（全会一致）
◆ 後期高齢者医療特別会計補正予算（第２号）⇒160万円の増額補正	可決（全会一致）
◆ 介護保険特別会計補正予算（第２号）⇒30万7,000円の増額補正	可決（全会一致）
◆ 簡易水道事業特別会計補正予算（第２号）⇒62万1,000円の減額補正	可決（全会一致）
◆ 地方卸売市場事業特別会計補正予算（第１号）⇒26万2,000円の増額補正	可決（全会一致）
◆ 介護老人保健施設事業会計補正予算（第１号）⇒７万5,000円の増額補正	可決（全会一致）
◆ モーターボート競走事業会計補正予算（第２号）⇒舟券の売り上げが好調に推移したことに伴う増額補正、燃料電池自動車購入に伴う国庫補助金受け入れのための財源補正	可決（全会一致）

市長提出議案：条例改正など	議決結果
◆ 周南市の政策推進における組織の役割を定める条例の一部改正⇒平成28年度からの新たな組織編成に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 周南市職員退職手当支給条例の一部改正⇒被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行等に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正⇒被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行等に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 周南市職員の再任用に関する条例の一部改正⇒被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行等に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 市税条例等の一部改正⇒地方税法等の一部を改正する法律の施行及び地方税法施行規則等の一部を改正する省令の公布に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 児童厚生施設条例の一部改正⇒鼓南児童園を廃園とする所要の改正	可決（全会一致）
◆ 道路占用料徴収条例の一部改正⇒山口県道路占用料徴収条例の改正に伴う道路占用料の改正	可決（全会一致）
◆ 法定外公共物管理条例の一部改正⇒山口県道路占用料徴収条例の改正に伴う法定外公共物占用料の改正	可決（全会一致）
◆ 準用河川管理条例の一部改正⇒山口県道路占用料徴収条例の改正に伴う土地占用料等の改正	可決（全会一致）
◆ 都市公園条例の一部改正⇒山口県道路占用料徴収条例の改正に伴う公園の使用料の改正及び利用時間等の改正	可決（全会一致）
◆ 消防団員等公務災害補償条例の一部改正⇒被用者年金制度の一元化等を図るための厚生年金保険法等の一部を改正する法律の施行に伴う所要の改正	可決（全会一致）
◆ 指定管理者の指定について（２件）⇒周南市老人休養ホーム嶽山荘及び新南陽老人福祉センター、永源山公園	可決（全会一致）
◆ 訴えの提起（２件）⇒家賃の滞納及び納付指導に応じない入居者及びその連帯保証人に対する訴えの提起	可決（全会一致）
◆ 財産の譲与について⇒公益財団法人やまぐち農林振興公社と締結している市有林の分収造林契約に係る分収割合を変更することに伴い、収益分収権及び造林木の共有持ち分の一部を同法人へ譲与	可決（全会一致）
◆ 工事請負契約の一部変更⇒徳山駅ビル外解体工事	可決（賛成多数）
◆ 工事請負契約の締結⇒徳山動物園リニューアル自然学習館建築主体工事	可決（全会一致）
◆ 財産の無償貸し付けに係る議決の一部変更⇒旧翔北中学校の貸し付けの相手方の変更	可決（全会一致）

書類提出：大津島巡航株式会社の経営状況　　**報告**：損害賠償の額を定めることに関する専決処分（２件）

委員会レポート（その1）

各常任委員会における議案等の審査の状況です。

企画総務委員会

平成28年度から健康づくりに係る事業はこども医療部へ配置

周南市の政策推進における組織の役割を定める条例の一部を改正する条例制定について

主な質疑として、「組織機構の再編により、こども医療部に健康づくり推進課が配置されるが、子どもだけでなく高齢者の健康増進もここが担うのか」との問いに対し、「今回の再編により、健康づくり推進課が母子保健、成人保健を担うことになる。現在は、保険年金課の管轄である特定健診事業もこの課に移管し、一体的かつ効率的に市民の健康づくりを進めていく」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

財産の無償貸し付けに係る議決の一部を変更することについて（旧翔北中学校）

主な質疑として、「スタッフ5名が大道理地区の空き家2軒に移住するが、なぜ大道理なのか」との問いに対し、「事業者募集の際、市内の中山間地域全体を移住先の対象としていた。事業者側で、長穂・大道理・大向地区で空き家を探した経緯もあり、また、市としても、地元であるこの3地区に住んでいただきたいと考えている」との答弁でした。

また、「貸し付けの相手方と地元との連携は」との問いに対し、「9月議会での議決後、事業者と地元3地区で顔合わせ会を実施し、事業内容の説明や地域要望について意見交換を行った。事業者も、地域との連携を一番大事にしており、地元も非常に期待をしている。双方の連携のため、市も一緒に取り組む」との答弁でした。

討論では、「今後4年間、最高限度額1000万円の補助金を毎年支出することになる。今後も行政として十分に監理監督していくようにとの意見を添え、賛成する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

平成27年度末で廃止される大島の鼓南児童園

教育福祉委員会

鼓南児童園は指定管理期間満了の平成27年度末で廃止

周南市児童厚生施設条例の一部を改正する条例制定について

この議案は、現在在籍している児童全員が卒園となり、かつ指定管理期間が満了となる平成27年度末をもって、鼓南児童園を廃止するものです。

主な質疑として、「地元説明会の参加者は。また、住民から児童園廃止についての意見や不安の声はなかったのか」との問いに対し、「地元説明会の案内は対象の9世帯に行い、2世帯2名の方が出席された。他の7世帯の方には当日配布した資料を送付し、周知を図った。また、不安等の声はなかった」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

指定管理者の指定について（周南市老人休養ホーム嶽山荘及び周南市新南陽老人福祉センター）

主な質疑として、「老人福祉センターの存続を危ぶむ声があったが、今回の指定管理期間である平成28年度から32年度の5年間は存続していくのか」との問いに対し、「嶽山荘、老人福祉センターについては第一次耐震診断を行い、嶽山荘は耐震基準を満たしたが、老人福祉センターは耐震性がないとの判定であったため、平成28年度、第二次耐震診断を行う予定としている。その結果をもって、今後施設をどうしていくかは検討するが、当面5年間は存続していく」との答弁でした。

討論では、「議会の行政評価の要望決議を受けての今回の議案の提案と受け止め、評価し賛成する」との賛成意見がありました。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

解体工事の進む徳山駅ビル

環境建設委員会

駅ビル解体工事は、アスベスト除去工事追加等により契約変更

工事請負契約の一部を変更することについて（徳山駅ビル外解体工事）

この議案は、駅ビル解体工事において、アスベスト除去工事の追加と西日本旅客鉄道株式会社との協議により変更及び追加された安全対策費用に伴う工事請負契約を変更するものです。

主な質疑として、「変更理由が２つあるが、それぞれの金額の内訳は」との問いに対し、「アスベスト対策費として約２０００万円、ＪＲ対策費として約１０００万円である」との答弁でした。

また、「安全確保のために夜間工事をすることで安全対策費用がかかるとのことだが、なぜ昼間やらないのか。最初からわからなかったのか」との問いに対し、「工事発注前に市とＪＲで大枠について協議し、工事を発注する。ＪＲは、施工業者が決まった後、施工計画書をもとに再度協議する中で、今回の変更となった」との答弁でした。

また、「今回追加でアスベストを除去するとのことだが、事前に想定していなかったのか」との問いに対し、「事前の調査で万全を期すべきだが、大変申し訳なく思っている。今後、正確な情報が流れるようにしたい」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

工事請負契約の締結について（徳山動物園リニューアル自然学習館）

この議案は、レクチャールームや市民活動ルーム等の学習機能と動物を展示する展示機能を有する自然学習館およびその施設に附帯した野鳥観察所を建設するもので、一般競争入札の結果、５億１１９２万円で落札されたものです。工事期間は平成29年３月15日までとなっています。

主な質疑として、「自然学習館の直径は」との問いに対し、「直径は28メートルである」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

舟券の売り上げが好調なボートレース徳山

予算決算委員会

モーターボート競走事業好調により78億８６８３万円増額

モーターボート競走事業会計補正予算（第２号）

この議案は、平成27年度の舟券売り上げ好調に伴い、売り上げ連動経費に不足が生じることから収益を78億８６８３万円増額、総額３２９億６３８７万円とし、費用について所要の改正を行うものです。

主な質疑として、「増額の中身は」との問いに対し、「舟券販売収益であり、内訳は、本場５５７２万５０００円、外向４５５８万４０００円、オラレ１１０３万３０００円、呉場外６１６６万円、電話投票41億５６９０万８０００円、協力他場35億５９２２万円である」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

平成27年度周南市一般会計補正予算（第４号）

主な質疑として、観光施設管理運営事業について、「県補助事業として、ビュースポット観光案内版の設置を３年で実施するとのことだが、具体的な内容は」との問いに対し、「県は３年間で県内３０カ所での設置を進めていく。これは、立ち位置を表示する埋め込みサイン、見どころを説明した案内看板、誘導のための案内表示の３つがセットで、今年度は晴海親水公園と太華山山頂付近への設置を予定している」との答弁でした。

また、「小学校施設管理費の増額の内容は」との問いに対し、「当初１校当たり50万円で予算を組んでおり、年２回、上期と下期に分けて、学校からの修繕要望の実態調査を行い、施設修繕を実施している。今回は必要な不足分を計上している」との答弁でした。

採決の結果、全会一致で可決すべきものと決定しました。

一般質問

要旨　一般質問は、議案に関係なく市政全般について、市長などの執行機関に考え方や方針を問うものです。ここでは、質問項目を一つに絞って掲載します。

文字を大きくし、顔写真を入れてリニューアルしました。ご意見やご感想をお待ちしております。
（P16アンケート）

災害時に学校給食センターの活用を

アクティブ　岩田　淳司

問　学校給食センターは非常時に炊き出しができるように、また、これらの運営や運搬などのマニュアルを策定すべきと考えるがどうか。

答　周南市は旧徳山市内のエリアと中山間のエリアとでは状況が大きく異なる。このため災害時はエリア間で補完し合いながら相互で支援に行くことができると考える。災害の規模、被災状況に応じ学校給食センターとしてどのような支援ができるのか、新センター建設計画も踏まえ、また運営や搬送のマニュアル等と合わせ、防災担当部局と連携を図り研究していきたい。

その他の質問
・都市計画道路櫛浜久米線の渋滞緩和について

学校図書館や地域公民館図書環境の拡充を

刷新クラブ　小林　雄二

問　学校図書館や公民館図書は、地域の教育力を示すバロメーターとなる。本市の学校図書館図書標準達成状況と公民館図書の読書環境は。

答　図書標準の達成状況は、平成27年11月現在で小学校の達成率は93％で、県下13市で2番目。中学校においては、15校全てが図書標準に達し、1番となっており、全国学力・学習状況調査で、読書が好きと答えた児童生徒の割合が山口県や全国平均より高くなっている。公民館は、地域の学習拠点機能も有しており、公民館ごとに工夫を凝らし、地域の読書活動を支援している。

その他の質問
・地域づくり推進計画について
・新徳山駅ビル及び新庁舎建設の進捗状況について

本市における高齢者福祉の取り組みについて

刷新クラブ　田村　隆嘉

問　本市の介護予防事業と課題および今後の取り組みは。

答　一次予防事業としては、「出前トーク」や「健康寿命のびーるセミナー」等の啓発活動や、「足腰しゃっきり教室」等を実施し、好評を得ている。二次介護予防対象者のニーズを満たす多様なサービス提供ができていないことが課題である。今後は民生委員や福祉員などを通じて地域の実態把握を反映させながら、要支援者に対して効率的かつ効果的なサービスが提供できる体制を構築していく。

健康寿命のびーるセミナーの様子

学校給食センターの整備を急ぐべきだ

新誠会　土屋　晴巳

問　平成27年度で小中学校の耐震化工事は終了する。そこで、平成20年に策定された学校給食センター建設基本計画を早急に見直し、積極的に新センターの整備に取り組むべきではないか。

答　今後の児童生徒数の動向を見据えた施設の適正な規模、用地の確保、財政負担の軽減等を考慮し、できるだけ早い時期に整備方針を定める。

老朽化している徳山西および新南陽学校給食センターの集約化も視野に、遅くとも平成32年度当初の施設運用開始を目指す。

この新センターの開設をもって学校給食センター建設基本計画の完了と考えている。

ひきこもりの社会復帰支援体制の拡充を

公明党　相本　政利

問　①本市におけるひきこもりの状況および支援の方法は。②ひきこもりサポーターの養成および派遣の状況は。

答　①ひきこもりの人数把握は難しいが、山口県内では5000人以上と推計されている。また、現在の支援は県の地域支援センターで担っており、平成26年度の周南市民の相談は19人であった。本市では周南市自立相談支援センターに加えて、平成28年1月から新設の地域福祉課を相談窓口担当課として拡充する。②県のサポーター養成研修を2年連続して市職員が3名ずつ受講しているが、派遣については研究中である。

その他の質問
- 防災・減災について
- 合併処理浄化槽の補助制度について

野犬の抜本的な対策を

刷新クラブ　田中　和末

問　近年、異常なまでに野犬の苦情が寄せられている。とりわけ小中学生が登下校時に追いかけられ怖がっており、学校に行きたくないといった深刻な状況も生まれている。また、野犬絡みの交通事故やトラブルも発生している。市民生活を脅かす状況を深刻に受け止め、本腰を入れた、抜本的、総合的な対策をすべきではないか。

答　深刻な状況は認識している。御指摘のあったパトロールの2人体制の見直し、他市の先進事例の参考、近隣の自治会の協力もいただくなど、あらゆる方法を駆使して取り組んでいきたい。

動物の遺棄防止等のための看板

マイナンバー制度で国民健康保険証の情報は

公明党　吉平　龍司

問　高額療養費の入院に加え、外来診療も適用となった適用認定証制度の申請交付や一年ごとの更新は大変複雑である。マイナンバーカードを利用することで、窓口負担立て替え解消と諸手続きの簡素化につながると考えるがどうか。

答　平成29年7月からの地方公共団体や医療保険者などとの情報連携開始に伴い、国の医療分野における番号制度の研究や健康保険証などの個人番号カードへの一元化への検討が進められている。その状況を注視しながら研究していきたい。

その他の質問
- 本市の財政運営と行政改革への取り組みについて
- 公共施設の老朽化・耐震化対策について

商品券に地域限定商品券を用意してはどうか

参輝会　岸村　敬士

問　プレミアム付周南市内共通商品券は大変人気があり、すぐ売り切れる状態だ。しかし、この商品券の多くは大規模店で利用されている。今後は、３割は周南市に本店がある中小規模店しか使えない地域限定商品券にすれば、地元の事業者は喜ばれると思うがどうか。

答　県内で16市町が商品券を発行しており、うち４市は地域限定商品券を発行している。本市では、８割が大規模店で使われているが、地域限定の商品券を発行してはとの声もあるので、今後検討していきたい。

その他の質問

・ふるさと納税について
・期日前投票所について
・保育所入所者の優先順位について

山口銀行鹿野支店は支店として移転後も存続か

参輝会　長嶺　敏昭

問　鹿野総合支所内にある山口銀行鹿野支店は総合支所の再配置により、どうなるかが地域の懸案である。山銀中枢と周南市トップレベルの信頼関係の中で協議し、住民の不安を払拭してほしい。また、コンベンション機能を持つ文化ホールのコアプラザへの複合化も地域の願いだ。過疎計画に盛り込んでほしい。

答　山口銀行とは数回協議しており、鹿野総合支所を建て替える際でも、現状の支店として庁舎に間借りで業務を遂行すると回答されている。文化ホールはワークショップ等の議論の中で考えていきたい。

その他の質問

・「漢陽寺石庭」が重要文化財に比肩される周南市初の国の「名勝」指定への期待について

周南緑地の体育施設整備を具体的に急ぐべき

新誠会　清水　芳将

問　陸上競技場の改修や水泳場、サッカー場の整備・芝生化等、体育協会の要望に沿った施設整備を、もっと具体的に年次を決めて急ぐべきではないのか。

また、平成28年度の方針説明も含め、議題を絞った会合を持つべきでは。

答　周南緑地基本計画に沿って、平成27年度はメーンエントランス整備のための測量設計を終了し、平成28年度に幹線園路の工事、平成29年度に交差点改良工事を実施し、安全性・利便性の向上を図る。

その間体育協会と具体的施設整備についての協議を進め、優先順位についても検討する。

その他の質問

・野犬対策について

野犬対策についての対応、特に捕獲の現状を

嚆矢会　西田　宏三

問　周南市における野犬の数は、住宅地域のみならず町での出没も増加している。特に花陽町、緑地公園、周辺八カ所にわたって野犬が増えてきているが、どのような対策をしているのか。

答　野犬の頭数が増えていることは認識している。地元の人達との協力が不可決であり、保健所の方々とも相談し、三者の緊密な協力を求め捕獲業務に専念したい。

対策としては、餌やりに対する立て看板を数カ所設置して注意を促しており、捕獲についても一層専念していきたい。

その他の質問

・新庁舎建設について

公共下水道未整備が残る櫛浜地区の対応は

参輝会　青木　義雄

問　櫛浜地区の公共下水道未整備を今後どのようにするのか。特に櫛ヶ浜駅から櫛浜郵便局方面の県道沿い約1・5キロメートルにおいては大半の区間で下水道本管が未整備である。利用者が多い駅のトイレ水洗化の必要性も含めて問う。

答　施工面や交通規則の問題などから、長い間未整備となっていた。平成28年度から駅トイレを含めて、地元のニーズをしっかり把握し、関係機関とも協議を行いながら、新工法も視野に入れ、基本計画の策定に着手する。

その他の質問
- コンベンションシティーについて
- 大島・粭島地区について
- 教育行政について

格差是正についてどのように取り組むのか

政志会　伴　凱友

問　一億総中流といわれた時代から、大きく曲がり格差社会が到来し、貧困家庭が増大しつつある。世界中で格差と貧困がテロと戦争を生んでいるが、地方自治体としてどのような対応を考えているか。

答　格差を図るジニ係数も上昇しており、所得分配の不平等化も進んでいる。格差の拡大は人的資源のロスが発生し、勤労意欲の低下につながる。国の責務において取り組むことが第一義であるが、加えて県、市町村でできること、さらに企業や人々の意識の変化なども加えて一体となった社会づくりが必要である。

その他の質問
- 熊毛地区の水道事業について
- 新徳山駅ビルの図書館について
- 東部道の駅構想について

学校給食の異物混入について

政志会　長谷川和美

問　①学校給食異物混入対応マニュアルの作成はいつか。②健康の被害の恐れありとの判断基準はどこが決めるのか。③今後、市内業者製造の当日焼きパンは提供できないのか。④新センターのおかずにも新炊飯業者の米飯にも異物混入があったが今後の対応は。

答　①平成26年12月パンへの異物混入が契機となり本年2月に作成した。②教育委員会が決定する。③提供できる市内業者の確保は現在困難であるが、これまで提供していた市内業者の信頼回復が可能になれば以前のような形はありうる。④全センター職員の衛生管理の徹底をさらに図る。

その他の質問
- 徳山駅南北自由通路の安全性について

一歩踏み込んだ子育て支援を考えるべき

新誠会　福田　健吾

問　出産においての障壁は、1人目は働く場所の理解・協力、2人目は配偶者のさらなる協力、3人目は経済的不安の解消とよく言われるが、乳幼児医療費助成制度以外に本市独自の経済的支援制度を考えるべきではないか。

また、3世代同居・近居のための制度創設やひとり親家庭の独自支援についてどう考えるか。〝子育てするなら〟と言うならば、国や県を動かすくらいの考えが必要だと思うがどうか。

答　経済的支援の重要性は認識しているが、国や県の動向を見ていきたいので、御理解いただきたい。

中心市街地の活性化と本市発展とのかかわり

新誠会　福田吏江子

問　中心市街地の活性化が本市発展にどのように寄与するのか。

答　中心市街地に人々の交流やにぎわいが生まれることで商業のチャンスが拡大し、民間企業の誘致や投資、雇用の拡大も期待でき、地域の経済力が向上する。地域経済の安定は、市民サービスの維持、福祉の向上につながる好循環をもたらす。また、それぞれの地域活性化への盛り上がりにもつながり、市全体へ大きな影響を与える。本市にとって、中心市街地の活性化は重要問題の一つであり、皆さんと共に進めたい。

その他の質問

・周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について

新駅ビルと既存図書館の役割分担は

参輝会　福田　文治

問　新駅ビルと中央図書館、近接した場所に2カ所も整備するのは無駄ではないか。既存図書館とのすみ分け、役割分担をどのように考えているか。

答　既存図書館は、地域の読書活動及び生涯学習の支援、地域の情報拠点としての役割を担い、今後も直営を維持し、充実していく。また、新しい図書館は人生を豊かにするライフスタイルの提案というジャンルを絞った蔵書を予定している。民間運営により、継続的な集客及びにぎわいの創出が図れると考える。公と民が連携し、相乗効果により、市民サービスの向上を図りたい。

その他の質問

・野犬対策について

ぬくもりのある地域の農林業振興を

新誠会　坂本　心次

問　農林業先進地であった本市の今後の取り組み方と若者の移住定住施策とは。

答　ハウス栽培と露地栽培を組み合わせ、トマトやホウレンソウなどの抑制・促成栽培や新技術、新たな作型を導入し、中山間地域と平坦地における産地リレーにより、周年生産出荷体制を確立する。

また、都市部からのＵＪＩターン者や市内の若者による移住定住を促進していく上で必要な「技術研修」「農地」「機械、施設」「住居」を一体的に確保した就農、移住、定住パッケージをつくり、人材の確保育成を図る。

新徳山駅ビルのブック・アンド・カフェは商売

中村富美子

問　新駅ビル図書館はブック・アンド・カフェが一体となった居心地のよい図書館として整備とのことだが、ブック・アンド・カフェは商業施設であり、図書館部分は切り離し直営にすべきだと思うがどうか。

答　議員の考えは今までと同じ考え、発想である。新しい発想で町を変える、そして中心市街地の活性化を図ることが、今回の民間活力導入図書館の目的である。

カフェとブック、そして図書館が一体となった居心地のよい空間をつくって、集客、にぎわいをつくっていく。

南陽工業高校の存続について対応は

嘴矢会　友田　秀明

問　県教委が公表した県立高校再編整備計画で、統廃合対象校に南陽工業高校が示された。平成28年春の選抜高校野球出場が濃厚で、過去に7回甲子園に出場し、周南市の知名度アップに大きく貢献している。また、地元企業への優秀な人材輩出など、周南市にとって大変重要な高校だが、市としての考えと対応はどうか。

答　南陽工業高校は地元経済を支え、牽引する人材を輩出し続け、甲子園など夢や希望、感動を与え、市民に親しまれている。なくなっては困る学校なので、存続できるよう、しっかりと対応したい。

その他の質問

・新庁舎建設について
・観光行政と情報発信について

民間図書館導入について問う

嘴矢会　古谷　幸男

問　①新徳山駅ビル建設、駐車場、駐輪場、底地買収費、解体の事業費合計額②指定管理の範囲③指定管理料は約2億円と推定するがどうか。④中央図書館の今後は担保できるのか⑤指定管理者を公募するとの決定までに1年かかっているがどうか。

答　①確定の事業費と予算を合わせ、40億4902万2829円となる。②市民活動支援センターのみ市直営③現在、適正な指定管理料を算定している④担保として確実には言えないが、それぞれの図書館で役割を分担し、魅力を発揮してもらう。⑤11月に指定管理者を公募と決定した。

その他の質問

・市道の維持管理及び改良について
・総合支所、支所、公民館の整備について

新徳山駅ビルに民間活力導入図書館は必要

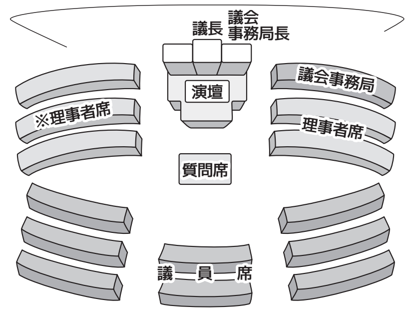
新誠会　兼重　元

問　新徳山駅ビルの民間活力導入図書館整備に反対する立場で、市民団体が住民投票条例制定を請求しているが、この段階で市民の意思確認が必要か。

答　これまで長い時間をかけて議論し、平成25年11月に学識経験者や経済団体、市民団体等で構成する徳山駅周辺デザイン会議で徳山駅ビル整備基本構想を策定した。その中で、機能を民間活力導入図書館と明記し、議会からの50件の意見も参考にし、市民の参画を得て共に進めてきた事業である。

既に決定しており、住民に直接意思確認を行う必要性を感じていない。

一般質問とは…市政全般について、市長などの執行機関の考え方や方針を問うもの



※理事者…議会で説明者として出席する市の行政を執行している者（市長・副市長・部長等）

一般質問の流れ

質問順位は受付順！

① 通告書提出　「こんな質問をします」という通告書を書面で提出
↓
② 聞き取り　質問内容をより詳しく把握するため、理事者が議員に聞き取りを行う

質問時間は60分！（答弁時間含む）

↓
③ 本会議　議場の質問席で、通告書に沿って一問一答方式（総括質問も可）で質問を行い、執行部が答弁

※会派質問とは…
３月定例会および所信表明がある定例会では、会派ごとに会派質問を行います。その場合、質問順位は人数の多い会派順、質問時間も会派の人数で決定されます。

委員会レポート（その２）
～中間報告～

環境建設委員会

市営駐車場の整備に関する調査

《執行部の説明（要旨）》

代々木公園地下駐車場の利用状況は、平成８年度をピークに減少傾向にあり、平成８年の利用台数６万２４７９台に対して、平成26年は２万８０９３台と55％減少している。利用料金収入も２２００万円が54％減の約１０００万円となっている。また、利用料金の増加が期待できる周辺環境の変化は見られず、駐車場事業特別会計の独立採算制が成り立たなくなると考える。休止後の施設の利活用は現在進めている新庁舎建設や新徳山駅ビル整備が完了した後の周辺の駐車場需要の動向を注視しながら、関係部署と協議していきたい。

3月末で利用休止となる代々木公園地下駐車場

《主な質疑・答弁》

問　今後、駐車場として再度使用する可能性はあるのか。

答　再度使用する場合、当面の改修費約３８００万円に加え、他にも整備する必要があり、経費がかなりかかるため、しばらく休止して様子を見たい。

問　いつ壊れてもおかしくない状況と推測するが、駅ビルの駐車場が完成するまで続けることは検討したのか。

答　経費を浮かし、今後整備が必要となる駅前地下駐車場に投資したいと考え、今回休止の判断をした。

問　民間主導で利活用について相談があった場合、相談に乗るのか。

答　十分検討に値する。

その他の所管事務調査

・道の駅ソレーネ周南の今年度上半期の経営状況

・鹿野地区簡易水道事業を平成29年３月末に国の方針により上下水道局へ移管する事業統合について

教育福祉委員会

学校給食に関する調査

◇米飯への異物混入事案について

《執行部の説明（要旨）》

11月19日に発生した米飯への異物混入は、11月から新たに山口県学校給食会と委託契約した業者が炊飯し、新南陽学校給食センター管内の富田西小学校に配送した米飯で発生した。異物は硬質なプラスチックであり、当該炊飯業者では、炊飯された米飯が弁当箱に詰められ、弁当箱から計量しながら学校給食用米飯缶へ詰め替えられる流れだが、何らかの原因で弁当箱の底が剥がれ、米飯へ混入したと考えられる。再発防止対策として、炊き上がった米飯を釜から直接、米飯缶へ詰めるよう、変更する。

《主な質疑・答弁》

問　異物混入事案が度々起こっているが、今後どういう取り組みをしていくのか。

答　原因究明や再発防止のための取り組みを、教育委員会だけでなく、学校給食会も含め、事業者とも一緒になって取り組んで行く。

◇米飯へのゴキブリ混入事案について

《執行部の説明（要旨）》

９月15日に発生した米飯へのゴキブリ混入事案についてのてんまつ書が11月16日に山口県学校給食会から提出された。外部検査機関の検査や業者独自の検証により、炊飯工場内の製造工程中及び配送中にゴキブリが混入した可能性は極めて低いとの結論に至り、混入時点を特定することはできなかったとの内容であった。

《主な質疑・答弁》

問　業者側の責任はないような文書であるがどうか。

答　米飯缶は留め金つきで害虫が侵入することはできない容器であり、学校で保管される給食室も常に施錠されているため、学校で混入した可能性は極めて低いと考えている。原因究明については、当該炊飯業者が学校給食事業から撤退している状況では困難との判断で、てんまつ書を受理した。

医師住宅・教職員住宅に関する調査

《執行部の説明（要旨）》

教職員住宅の多くは、築30年以上経過しており、老朽化が著しい。大津島地区では、４戸の最優先存続対象の住宅以外は、必要戸数を算定した後に、存続や廃止を決定していく。大津島地区以外は、教職員住宅としての設置目的を終え、その用途を廃止し、転用や施設解体後の土地の有効活用を目指す。

中須、須金診療所医師住宅は、医師住宅としての行政目的を廃止し、普通財産とし財産管理部門に所管替えし、他の施策や目的での活用を検討・実施する。大津島診療所医師住宅は診療所と一体となった構造であり、医師住宅としての用途は廃止、診療所に用途変更する。鹿野診療所医師住宅は、常勤医師の確保を

目指していることから、医師住宅として継続利用する。

継続利用される鹿野診療所医師住宅

保育所・幼稚園再編整備に関する調査

執行部から、民間事業者の参入に伴う周南市公立保育所再編整備の進捗と計画変更について説明を受けました。

《主な質疑・答弁》

問　福川保育園・若山保育園を統合し、200人規模の保育所の施設整備および運営をする民間事業者を公募するという当初の計画からなぜ変更になったのか。

答　200人規模の保育園については、交通渋滞等を懸念され、地元の賛同が得られなかったため、公募に踏み切れなかったが、その間に、90人規模の民間保育所を設置したいとの相談を受け、新設される保育所に若山保育園を移管することを決定した。

問　200人規模の保育所に問題があったのなら、100人規模に分けて、それぞれ民営化の方向で公募すべきだったのでは。

答　公募に至るまでに90人規模の保育所を建設し、運営したい、また福川地区で110人程度の別の民間の保育所を建てたいという相談があり、そういった意向を市の整備計画に取り組むような形で変更した。

政治倫理条例検討特別委員会

政治倫理条例の見直しおよび改正について

本委員会は政治倫理条例制定後10年を経過し、条例の精査、見直し、改正に向け協議することで6月24日に設置、これまで7回委員会を開催してきました。

その主な内容は、第3条の政治倫理基準では、市の定義から指定管理者を外すこと、また「その他の契約」を「その他これらに類する契約」に改め、一般商取引契約全般であることを確認しました。次に市職員の定義について、その範囲を市が出資する公社、出資法人、および株式会社の職員にまで広げることにしました。

第4条は市との請負契約等の辞退について、議員と市長の個人および実質的経営に携わっている企業とし、その範囲を配偶者もしくは1親等親族に適用、出資法人とは「議会に経営状況を説明する法人（出資比率4分の1以上）」とし、第6条に指定管理者の指定の禁止を定め、その適用範囲を第4条に合わせることにしました。

第7条は資産報告書の提出を全議員に適用し、毎年必要な証明書類をつけて、全資産を公開することにしました。

第11条では審査会の所掌事務に、請負契約辞退違反および指定管理者の指定違反の疑いがあるときと、資産等報告書のチェックを新たに加え、第12条では審査会人数を1名加え、7名にしました。第16条には市民の信頼回復のための措置を具体的に定めました。

なお補助金、助成金交付団体への議員の関与については、更に協議を重ねることにし、議員と指定管理者との請負契約ついては、条例をもとに申し合わせで規制することに決定しました。これから改正案をまとめ、平成28年2月の初めまでにこれをまとめ、平成28年3月議会へ上程することにしました。

徳山駅周辺整備対策特別委員会

徳山駅周辺整備事業の進捗状況について

11月19日の委員会で、（仮称）新徳山駅ビル整備スケジュール（案）及び北口駅前広場実施設計プロポーザル結果を見ながら調査した状況を本会議に報告しました。

《執行部の説明（要旨）》

現駅ビル解体工事は順調で、予定どおり2月末に解体が完了する。

（仮称）新徳山駅ビルは現在施工業者選定の入札中で、建築主体工事は11月25日の第3回目の入札で決まれば、12月議会に契約議案として提出予定である。施工業者が決まらなかった場合、年度内に入札をやり直し、今回決まっている設備工事2件とともに、3月議会にて契約議案を提出する。この場合でも、新駅ビルの施設設置及び管理条例、指定管理者制度ができる図書館条例の改正等は3月議会に上程し、極力事業スケジュールに遅れが生じないようにする。また、指定管理者はその条例にのっとり、秋までに審議していただく予定である。

最後に、11月10日に行われた北口駅前広場実施設計のプロポーザルは、パシフィックコンサルタンツ株式会社が選ばれ、プロポーザルの結果は中心市街地整備課ホームページ上に公開し、今後2回程度のデザイン会議を開催して、実施設計を仕上げる。

《主な質疑・答弁》

問　建築主体工事の入札が2回不調に終わっているが、予定価格の積算は適正か。また、金額の開きが大きければ今までの計画と中身が変わるのか。

答　現在入札中で、契約に至っていないため、内容は公表できないが、予定価格は過去の事例も含めて適正に設計されていると考えている。万が一不測の事態になっても、なるべく民間活力導入図書館として過不足がないようにしたい。

新徳山駅ビルの設計内容の見直しについて

12月8日の委員会で、（仮称）新徳山駅ビル平面図・立面図（案）を見ながら調査した状況を本会議に報告しました。

《執行部の説明（要旨）》

（仮称）新徳山駅ビル及び付帯駐車場棟建築主体工事の業者選定は、11月25日の第３回目の入札でも不調となり、最終応札価格は26億５４００万円で、応札業者1者であった。

入札不調の原因は、ＪＲ近接工事における制約下での工事により、設計額と実勢額に乖離が見られたためであり、主に地下部分の解体、くい工事、鉄鋼工事等を適切な金額に改め、民間活力導入図書館の運営に支障とならない部分の設計の見直し、使用材料、仕上げ方法の再検討を進めている。設計内容の大きな変更部分として、屋上部分の整備を取りやめるが、これは新駅ビルの北側に設ける2階、３階のデッキから広場への眺望が確保できることに加え、民間活力導入図書館の用途に影響せず、構造の大きな変更に該当しないことなどから選択した。オープンまでのスケジュールや国庫補助金との関係から、3月議会での契約議案の審議がタイムリミットと考える。

《主な質疑・答弁》

問　今回の見直しの点を詳しく説明してほしい。

答　屋上の展望デッキをなくすことに伴い、エレベーターが屋上まで行けないように変更し、屋上に設けたエレベーター及びらせん階段用の小部屋と、その北側に設ける手すりをなくした。また、材質をステンレスからアルミに変更、塗装の種別などの見直しをしている。

問　将来的に展望台を追加することは可能か。

答　将来追加することは可能であるが、今回は省きたい。

周南市総合戦略等策定に関する特別委員会

議会の要望決議と市の対応方針および総合戦略素案に対する議会意見

11月5日、27日、12月11日、16日の4回の委員会の内容を本会議で中間報告しました。

11月５日の委員会では、周南市まち・ひと・しごと創生総合戦略（素案）について、執行部から説明を受け、質疑を行いました。

《執行部の説明（要旨）》

◇人口ビジョン

市の人口減少の主な要因をまとめると、本市が目指すべき将来の方向は、若い世代が就職等を機に県外へ流出していること。特に女性の流出が多くなっている現状を踏まえて、若い女性の人口減少は自然減の大きな要因である出生数の減少にも大きく影響してくる。また、若い世代に定住してもらうためには、希望する職に就き、安心して安定的に暮らしていける環境が必要であること。さらに安心して子供を生み育てられる支援を展開することにより、少子化の現状を好転させていく必要がある。

このことを踏まえ、「安定した雇用を生む環境をつくり、若い世代の定住希望をかなえる」、「若い世代の結婚、妊娠・出産・子育ての希望をかなえる」、「地域資源を生かし、次世代につなぐ魅力あふれるまちをつくる」、この３つを将来の目指すべき方向として定めている。

◇総合戦略

人口ビジョンの中の将来の３つの方向性を踏まえ、より具体的、戦略的に進めていくために、４つの基本方針を掲げている。「1、多様なしごとを創出し、安定した雇用を生む環境をつくる」、「2、若い世代の結婚・出産・子育ての希望をかなえる」、「3、人の流出を食いとめ、市外からも人を呼び込む」、「4、次世代につなぐ新たなまちをつくる」、この4つの基本方針を柱として、５つの基本目標、17の推進施策で総合戦略を構成することにしている。この素案に対し、各会派で意見をまとめ、総合戦略策定の参考にすることを求めました。

12月11日の委員会では、議会の決議に対する執行部の対応方針、考えを聞き、質疑を行いました。

《執行部の説明（要旨）》

議会の決議に対し、総合戦略に、新たに盛り込み、追記するとした内容が3項目、素案の説明内容の精査による一部修正が2項目、素案に包含している内容が8項目、今回策定する総合戦略は5年間の取り組みを示していくものであり、期間中に更に調査・研究が必要であることから、現在は、掲載を見送るとした内容が17項目、現時点で事業の見通しが立たず、取り組み困難である内容が3項目である。今後、総合戦略は評価、検証を行いながら、取り組んでいくが、ＰＤＣＡサイクルによる進捗管理、見直しを行っていく中で、今回掲載を見送るとした内容は、さらに調査・研究を重ね、実施可能時点で、修正をかけていく。

《主な質疑・答弁》

問　子育て日本一を目指したまちづくりの対応方針に疑問がある。

答　新たな制度の創設では特定の方の助成ではなく幅広く子育てに対する支援を行う。

問　立地適正化計画のイメージとは。

答　中心市街地では駅周辺に居住エリアと医療機関等エリアを集中させ、ネットワークをつくり、1カ所である程度のことが済むようなイメージである。

12月16日の委員会では、総合戦略（案）について、執行

部から説明を受け、質疑を行いました。また、各会派から意見を提出し、次回、回答を求めることにしました。

公共施設再配置計画及び新庁舎建設に関する特別委員会

11月24日に委員会を開催し、概要を本会議に報告しました。

執行部から、新庁舎建設に伴う仮庁舎への窓口移転、新庁舎建設期間中の市民館跡地利用について、説明を受けました。

《主な質疑・答弁》

問 **仮庁舎利用者への駐車券の配付を、各部署単位ではなく総合窓口で一本化することの検討はされたか。**

答 実情に応じた駐車券の配付ができるよう、各部署で確認するよう考えている。

問 **徳山保健センター駐車場と来庁者臨時駐車場の運用の仕方は。**

答 現状と同じ管理で、休日も含めて利用ができるよう考えている。

問 **市民利用会議室の受付窓口はどうなるのか。**

答 仮庁舎は1階総合案内、仮庁舎別館は1階事務室で受け付ける。

問 **仮庁舎に移転した場合の電話番号は、現在のものと同じか。**

答 電話番号に変更はなく、今までどおりである。

市役所仮庁舎の窓口の様子

12月15日に委員会を開催し、概要を本会議に報告しました。

◇新庁舎建設事業について

執行部から、新庁舎に導入する環境配慮技術の採用についての考え方や、その光熱水費の削減効果などについて説明を受けました。

《主な質疑・答弁》

問 **太陽光発電設備は、時間当たり20キロワットの太陽光発電設備では、能力的に低いのではないか。**

答 設置費や更新費などを考え、この程度としている。

問 **総合戦略でコンビナート発電を活用するとしていることと、新庁舎に太陽光発電を導入することの整合性は。**

答 総合戦略によりコンビナート発電の利用は進めるが、自然エネルギー利用の啓発など市の役割もあり、太陽光発電にも取り組んでいく必要がある。

問 **環境配慮技術は、費用対効果だけで考えると採用できない。将来や環境配慮のために必要と、強い思いからの説明が必要ではないか。**

答 庁舎のライフサイクルを通じて環境負荷を低減させる、地球環境に優しい環境配慮型庁舎を実現したいということから、環境配慮技術の採用を考えている。

◇公共施設再配置の進捗状況

長穂地域と和田地域でのモデル事業の進捗状況などの説明を受けました。

《主な質疑・答弁》

問 **公共施設再配置は、各地域の夢プランづくりの先行型という捉え方でいいのか。**

答 夢プランとセットではなく、あくまでも老朽化に対応するものである。ただし、単に再配置をするのではなく、地域の振興につなげていく必要であると考えている。

市議会からのお知らせ

■ 議会を傍聴しませんか

●傍聴席の入口の受付簿に住所と氏名を記入していただければ、どなたでも傍聴できます。

3月定例会の予定

日程	内容
2月24日(水)	本会議
2月25日(木)	常任委員会、予算決算委員会
2月26日(金)	予算決算委員会
3月１日(火)～３日(木)	本会議、会派質問ほか
3月４日(金)	常任委員会
3月７日(月)～９日(水)	予算決算委員会
3月16日(水)	本会議

※本会議・委員会は午前９時30分から開催します。　※土・日曜日は休会です。
※日程の変更はホームページ等でお知らせします。

■ インターネット議会中継

インターネット放送は、本会議の生中継と録画放映です。
録画放映は、本会議の３～４日後から視聴できます。

周南市議会　インターネット中継　で　検索　を

■ ケーブルテレビ議会中継

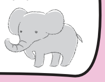
これまでどおり本会議の様子を実況放送します。

放送の日程は、上記の「3月定例会の予定」のとおりです。
一般質問の再放送は、翌日午後6時から、再々放送は、およそ10日後の午後3時から行っています。

★ＣＣＳ …… デジタル 111Ch　★Kビジョン …… デジタル 123Ch　★メディアリンク …… デジタル 122Ch

議会だよりに関する アンケートのお願い

お答えいただいた方の中から抽選でプレゼント（徳山動物園年間パスポート、まどみちおさんグッズ）を進呈！



周南市議会では、より市民の皆様に議会に興味を持っていただくため、議会だよりのリニューアルを進めています。今回の市議会だよりでは、一般質問のページの文字を大きくし、顔写真を入れてリニューアルしました。

今後、さらに分かりやすく読みやすい紙面づくりを進めるため、今回アンケートを実施いたします。また、リニューアルにあわせ、議会だよりの愛称を募集します。ぜひ、皆様の意見をお聞かせください。

応募方法

【はがきの場合】回答用紙に質問項目の回答・必要事項を明記のうえ、宛先と回答用紙をキリトリ線で切り離して、**はがきに貼り付け**、投函してください。

【ＦＡＸの場合】直接このページにご記入の上、下記のＦＡＸ番号へ送信してください。

【Ｅメールの場合】回答用紙の内容（周南市議会のＨＰでデータをダウンロード可能）について、記入漏れのないようにご確認いただき、下記のアドレスへ送信してください。

【HPの場合】周南市議会のHP上で回答いただけます。
周南市議会 で検索を

【持参の場合】回答用紙を周南市議会事務局および各総合支所の地域政策課へ持参してください。

〈締め切り〉平成28年２月29日（月）午後５時まで
（郵送の場合は29日の消印有効）

※氏名・住所・電話番号はプレゼントの発送、年齢・性別はアンケート集計に利用するもので、他の目的には利用しません。

【アンケート送付先】
周南市議会事務局
〒745-8655　周南市岐山通１丁目１番地
Tel：0834-22-8503　Fax：0834-22-8506
メール：gikai@city.shunan.lg.jp

＊質問項目＊

問1　「市議会だより」を読んでいますか。
A. 毎回読んでいる　B. 時々読んでいる　C. 初めて読んだ

問2　今回の「市議会だより」でよかったページはどこですか。（複数回答可）また、その理由をお聞かせください。
A. 表紙　B. 定例会の概要　C. 議案等の議決結果
D. 委員会レポート（その1）　E. 一般質問
F. 委員会レポート（その2）　G. お知らせ　H. アンケート

問3　今回の「市議会だより」を手にとってみて、どのように感じましたか。
（文字）A. 大きすぎる　B. ちょうどよい　C. 小さすぎる
（内容）A. 分かりやすい　B. ふつう　C. 分かりにくい
（情報量）A. 多い　B. ちょうどよい　C. 少ない
（配置）A. 読みやすい　B. ふつう　C. 読みにくい

問4　今回リニューアルした一般質問のページについて、どのように感じましたか。
（文字）A. 大きすぎる　B. ちょうどよい　C. 小さすぎる
（内容）A. 分かりやすい　B. ふつう　C. 分かりにくい
（情報量）A. 多い　B. ちょうどよい　C. 少ない
（配置）A. 読みやすい　B. ふつう　C. 読みにくい

問5　市議会で議論された内容は何で得ますか。（複数回答可）
A. 市議会だより　B. インターネット中継　C. 新聞・テレビ
D. 議員の発信（ブログ）　E. その他

問6　「市議会だより」で関心のある記事は何ですか。（複数回答可）
A. 定例会の概要　B. 委員会　C. 一般質問
D. 議案の議決結果　E. その他　F. なし

問7　今後「市議会だより」でどのような情報が知りたいですか。ご意見・ご要望とあわせ自由にお書きください。

問8　リニューアルにあわせ、議会だよりのタイトル変更を検討しています。議会だよりにふさわしいと思う愛称を自由にお書きください。

（キリトリ）

〒745－8655
周南市岐山通１丁目１番地
周南市議会事務局　行

（キリトリ）

アンケート回答用紙

※下記の該当する記号に○または記述で回答してください。

問１　Ａ・Ｂ・Ｃ

問２　Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆ・Ｇ・Ｈ

問３　（文字）Ａ・Ｂ・Ｃ　（内容）Ａ・Ｂ・Ｃ
（情報量）Ａ・Ｂ・Ｃ　（配置）Ａ・Ｂ・Ｃ

問４　（文字）Ａ・Ｂ・Ｃ　（内容）Ａ・Ｂ・Ｃ
（情報量）Ａ・Ｂ・Ｃ　（配置）Ａ・Ｂ・Ｃ

問５　Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ

問６　Ａ・Ｂ・Ｃ・Ｄ・Ｅ・Ｆ

問７

問８

氏名	男 女	電話 番号	
〒　　－ 住所			年齢